数学Ⅲ 基礎問題精講 解説

P142 | 必修基礎問78

・「グラフの概形」と言われたら、凹凸、漸近線、グラフの端の傾きまで調べるの が暗黙の了解

グラフの最大値や最小値を求めよ、という問題が出た場合は、

- ・増減
- ・極値

を求めればよいのですが、もしも「グラフの概形をかけ」と言われたら、

- 増減
- 極値
- · 凹凸
- ・漸近線
- ・グラフの端の傾き

まで求めることが、暗黙の了解となっています。「基礎問78」の問題文にはきちんと「増減、極値、凹凸、変曲点、漸近線を調べて」と書いてありますが、今後はこう書かれていなくても求めるようにしましょう。

<補足>

.....

「精講」には「③座標軸との交点」も必要とありますが、これはどちらかというと優先順位は低いです(ただx=0, y=0を代入したらいいだけなので)。

では、それぞれについて簡単に解説していきます。

1) 增減

増減表はさすがに書けますよね? ここは省略します。

2) 極値

増減表のうち、y'=0となる値を求め、もっとも大きい値が極大値、もっとも小さい値が極小値です。

3) 凹凸

まずはy"を計算し、+になる範囲と-になる範囲を特定します。すると、

	1	2	3	4
y'	+	+	_	_
у"	+	_	+	+

①のとき

これは何を意味しているかというと、

- \cdot y' が+なので、上向きということがわかります (\nearrow)
- ・y"が+ですが、これは「傾きがどんどん大きくなる」ということを示しています。

よって、yは *♪* という形になりなります。

②**のとき**

- ·y'が+なので、上向きということがわかります(/)
- ・y"が-ですが、これは「傾きがどんどん小さくなる」ということを示しています。

よって、yは という形になります。

③のとき

- ·y'が-なので、下向きということがわかります(\\)
- ・y"が+ですが、これは「傾きがどんどん大きくなる」ということを示しています。 (最初の傾きは大きくマイナスだが、どんどん大きくなり、0に近づく)

よって、yは という形になります。

④のとき

- ·y'が-なので、下向きということがわかります(\\)
- ・y"が+ですが、これは「傾きがどんどん小さくなる」ということを示しています。 (最初の傾きは小さくマイナスだが、どんどん小さくなり、大きなマイナスになる)

よって、yは → という形になります。

4) 漸近線

漸近線については「基礎問77」の解説で触れたので、わからなかった人はそちらを参照してください。

5) グラフの端の傾き

「グラフの端」というのはどこのことでしょう? それは、漸近線の時と同様に、

- ① 不連続点
- \bigcirc $\chi \rightarrow \infty$
- 3 $\chi \rightarrow -\infty$

や、今回の「基礎問78」のように、定義域0<xにおける、x=0のことです。

今回の問題では「グラフの端の傾き」は求められませんでしたが、後に求められることがあるので、調べる前提でいましょう。

グラフの端の傾きの求め方は、y'の極限値を求めればよいのです。例えば、今回の問題では

$$y' = \frac{1 - x}{e^x}$$

で、グラフの端は $x\to\infty$ と $x\to-\infty$ だけです。

よって、次の計算をすることで、グラフの端の傾きが求められます。

$$\lim_{x \to \infty} \frac{1 - x}{e^x} = 0$$

$$\lim_{x \to -\infty} \frac{1 - x}{e^x} = \infty$$

Copyright © 医学部予備校 ACE Academy